

令和元年度 南房総・館山地域公共交通活性化協議会事業計画(案)

(1) 事業実施における考え方

これまで、バス路線が跨っていた両市がそれぞれで公共交通に関する施策や事業展開を行ってきたが、今回、合同の地域公共交通活性化協議会を中心に両市に共通する公共交通体系を見直し、日常的な生活交通を確保するとともに、まちづくりや観光振興等の地域戦略と一体となった地域公共交通ネットワークを構築すべく、目標や方向性、関係者等の役割、各種事業のスケジュール等を明確にした合同の網形成計画を策定したいと考えている。

計画策定のためには、この地域の公共交通機関の状況等について現状把握するとともに、学生から高齢者まで市民の移動需要の把握や利用していない理由など、地域特性や利用者ニーズに応じた路線の見直しを図るにあたっての各種調査が必要となっている。

そのため、合同の網形成計画策定に向けた事業の実施及び調整をするものとする。

(2) 主な事業計画

南房総・館山地域公共交通網形成計画の策定について

・次年度に当協議会としての網形成計画を策定する。そのため、策定に必要な基礎資料として今年度は、南房総市域を中心に各種調査事業を実施する。(国庫補助事業の地域公共交通協働トライアル推進事業を活用予定)

なお、館山市域においては、平成30年度に市単独で実施した調査データがあるため、これを活用する予定。

南房総・館山市地域公共交通活性化協議会の開催

・今年度は、当協議会を2回開催する予定。